## 山部のきかきサロシの紹介

山部いきいきサロンは平成15年9月に第1回目のサロンを実施し、今年の9月で丸11年となります。当初、山部地区総合振興協議会の事業計画の中で「高齢者福祉に係わる在り方」を富良野市社会福祉協議会と検討していました。当時は富良野市高齢者福祉事業の充実を図る、山部寿光園との施設活用と対応の中で、山部地区改善センター施設内で福祉事業を実施しておりました「デイサービスセンター」事業が山部寿光園に移転する事となり、山部改善センターの施設が空き施設となる事から、今後の利用方法が検討されておりました。

結論として、山部地区総合振興協議会では、関係機関と福祉事業に係わる方々等と協議を重ね、地域福祉の一環として民間が運営する「山部いきいきサロン」を立ち上げることとなりました。スタッフの手配と共に、山部いきいきサロン参加対象者は、どういう人たちが対象になるのか、把握方法を地区会長や民生委員、福祉団体等の方々を通じて形勢を整え、山部いきいきサロンが地区住民からの大きな期待の中で誕生ました。

現在「平成26年4月」での登録人数は、男女会員45名と16名の男女スタッフで、毎月1回計画的に開催を致しております。毎月の開催手順では、3ヵ月毎の開催予定表を地区担当のスタッフが地区の会員に配布をし、更に毎月開催日の15日前には、スタッフが当月の実施するメニューの案内書を配布して出欠の確認をしてから事務局報告をする、という手順でございます。

開催する山部いきいきサロンの内容では、講話とゲーム、温泉入浴、そば打ち体験とゲーム、高齢者の成人病予防と健康維持(保健指導)又は交通被害や犯罪被害者とならない防犯研修(警察署員)自然景観視察(大型バスで外出)、保育園児との交流、独居生活の自由談話とゲーム等のメニューの中で、毎月有意義に地域住民の貴重なふれあいの場として、楽しいサロンの開催で大変喜ばれながら活動を続けています。

(文章:山部いきいきサロン 運営委員長 宍戸義美様)



美味しいカレーライスに大満足



幸しくみんなで風船リレー